

# 2019 年度（令和元年度）図書館研究会司書部会

## 第 54 回兵庫県高等学校学校司書研究大会報告

- 1 日 時 2019 年 10 月 21 日（月曜日） 9 時 30 分～16 時 00 分
- 2 場 所 兵庫県私学会館  
〒650-0012 神戸市中央区北長狭通 4 丁目 3-13  
TEL (078)331-6623 FAX (078)321-5968
- 3 内 容 講演 「高校生と本をつなぐ」  
実習 「ビブリオバトルの実践」
- 4 講 師 全国 S L A 学校図書館スーパーバイザー 高見 京子 先生
- 5 参加者数 83 名
- 6 事例、感想、参考文献等

### （午前の部）講演

現在、公益社団法人全国学校図書館協議会スーパーバイザー・ビブリオバトル普及委員として、全国各地で講演やワークショップをされている高見京子先生は、岡山県で38年間、高校の国語教諭・司書教諭をされ、教員生活のほとんどを図書館担当としてご活躍されました。その豊かなご経験を元に、現在の中高生を取り巻く現状と、活字離れと言われて久しい彼らと本をいかに結びつけるか、実践されてきた様々な工夫などをお話し頂きました。また、新学習指導要領と学校図書館の果たすべき役割等、非常に示唆に富むすばらしいご講演でした。

### （午後の部）実習

講演後の午後の部は「ビブリオバトルの実践」とあるように、実際に前後座席の4～5名の班に分かれてビブリオバトルの実習を行いました。

事前に自分の推薦したい本を持参しての今回の実習でしたので、初めましての方へ初めてのプレゼンなので、ほどよい緊張感が室内に漂っておりました。



実際に学校のクラス等で行う場合は、タイマーやキッチンタイマーなどを用意して行うと手軽に始めま

すが、今回は広い会議室なので大きなプロジェクターをつかって、残り時間が表示されていました。

今回の実習も公式ルールと同じく5分間のプレゼンタイムで開始しました。

一人のプレゼンが終了したら、次の方へバトンタッチというように、それぞれ5分間のプレゼンを行いました。各々、ご自身のおすすめ本の良さを熱く紹介されていて、5分では足りなかった方もちらほら。そして、プレゼン後、2分（公式では2～3分）のディスカッションタイムです。



そして、投票タイムです。

全員のプレゼン及びディスカッションが終了後、持ち寄った本を前に「せーの」で自分が読みたいと思った本を指差します。

この時、自分がおすすめしたい本が選ばれた瞬間はやっぱり嬉しいものですね。

みなさんの表情が、何か達成感漂う瞬間でした。



選ばれたチャンプ本は前に集められ、どんな本が選ばれたのか、各々写真を撮ったりメモを取ったりされていました。

実際ビブリオバトルの実習を終えてみて感じたのは、自分の言葉でどれだけその本の魅力が伝えられるか、興味を抱いてもらえる話法などとても勉強になるなどと思いながら記録させていただいておりました。ディスカッション時においても、予想されていない質問などがされたり、その緊張感などもゲームの醍醐味なんだなと感じました。

まずは自分も楽しみながら、生徒と一緒にビブリオバトルというゲームを広めてみようと思えた実習をさせていただきました。